

令和 5 年度 第 2 回 都市公園指定管理者評価委員会 会議概要

1. 日 時 令和 6 年 2 月 8 日（木曜日）10 時 00 分から 12 時 00 分まで

2. 場 所 大阪府庁別館 7 階 公園課会議室

3. 出席者

下村委員長、赤澤委員、森重委員、八木委員

4. 議題

- (1) 指定管理業務の評価について
- (2) 優良業務表彰の進め方について

5. 主な議事内容

◆：委員 ●：府

(1) 指定管理業務の評価について

＜全般＞

S 評価の在り方について

- ◆：一度、S 評価を付けた項目について、次年度以降においても同様の取組みを継続して行った場合、次年度の評価も同様に S 評価とするのか（それとも A 評価とするのか）。
- ：前年度 S 評価の項目は、継続の難易度や前年度よりさらに創意工夫されているかなどの観点から、本評価委員会の意見を踏まえ、S 評価の継続可否を判断していきます。

＜各公園の評価＞

服部緑地のトラブル未然防止について

- ◆：イベントの許可申請などが全く行われていない。府より再三指摘しても 8 月の現地視察の時点においても、改善されていない。本来、法律に基づく手続きであり、本件は重大な過失であり、B 評価ではなく C 評価に値するものとする。
- ：評価内容について検討のうえ、次回第 3 回評価委員会において事務局案をお示しさせていただきます。

久宝寺緑地の危機管理体制について

- ◆：ISO22301 の認証を継続し、定期的に独自の夜間訓練を実施するなど、職員の意識向上をしっかりと図っていることは、凄く大切な取組みである評価できる。評価コメントにおいてその旨を追記してはと考える。
- ：評価コメントについて検討のうえ、次回第 3 回評価委員会において事務局案をお示しさせていただきます。

住吉公園の管理運営及び提案項目以外に行った業務について

- ◆：都市公園制度制定 150 周年記念事業の内容について、管理運営と提案項目以外の 2 つの評価項目において同じ点を評価（1 つの取組みで 2 回 S 評価をしている様な印象）している印象がある。重複評価にならないよう、それぞれの評価項目で評価した点を明確に分けようにすべきではないか。
- ：評価コメントについて検討のうえ、次回第 3 回評価委員会において事務局案をお示しさせていただきます。

蜻蛉池公園の提案項目以外に行った業務について

- ◆：ダリア園など、花の景観づくりの取組みについて、指定管理者（S 評価）と施設管理者（A 評価）の評価が異なる件について、一過性でなく継続的に本取組の充実を図っていくことで S 評価の対象になることが伝わるよう、「継続と拡充に期待する」といった様な表現が、評価コメントに必要と考える。
- ：評価コメントについて検討のうえ、次回第 3 回評価委員会において事務局案をお示しさせていただきます。

りんくう公園の平等利用について

- ◆：出入口のバリアフリー化の取組みにおいて、夜間も含めた終日開放の実現に向けたプロセスを着実に実行している点を評価しているのであれば、その内容をコメントに記載すべきでは。
- ：評価コメントについて検討のうえ、次回第 3 回評価委員会において事務局案をお示しさせていただきます。

※ その他公園については特に意見なし

<財務的基盤>

- ・財務基盤評価（案）については、意見なし

（２）優良業務表彰の進め方について

特に、意見なし

（３）その他

⇒次回評価委員会までに本日審議された評価票等について、事務局にて修正を行い、報告する。